

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者の高齢化にあたり終末期ケアを考えなくてはいけない時期になっているので、介護医療の知識を高めていきたい。	医療機関との連携を図り終末期ケアが取り組めるような体制を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関との医療体制について話し合う。 ・終末期ケアを取り組んだ時の不安、問題点を話し合い不安の解消の為にカンファレンスの時に入居者の特変があった時の処置の方法と症状の経過観察の視点と記録の記入方法等を勉強する。 	24ヶ月
2				<ul style="list-style-type: none"> ・夜間帯に症状が急変した時の体制作りを話し合う。 ・介護技術の研修会に参加を促しスキルアップすることにより医療面の不安の解消を図る。 	ヶ月
3				<ul style="list-style-type: none"> ・グループホームでの医療、介護体制が整った時に家族、職員を交えての終末期ケアに向けての指針を話し合う。 ・上記の内容が整った時、終末期ケアを行う。 	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。